



令和3年度  
**みんなの声かけ運動**  
**推進員地域会議のご案内**

障害のある方、高齢者、妊婦、小さな子ども連れの方をはじめ、  
だれもがまちなかで困っているときに声をかけて助け合う、  
「みんなの声かけ運動」

平素よりこの運動を実践している推進員の方を対象に、  
相互交流や情報交換を目的とした交流会を県内3か所で開催します。  
楽しく気軽に話していただける場ですので、是非ご参加ください。



障害当事者との懇談会・ワークショップ  
**「声のかけ方を考えてみよう」**

※各会場定員10名  
先着順



**加古川会場**

11月30日 (火)  
13:30~14:30

講師 木村佳史氏  
久保秀男氏

加古川市総合福祉会館  
3階 301号室



**姫路会場**

12月10日 (金)  
13:30~14:30

講師 木村佳史氏  
松本智氏

姫路市総合福祉会館  
第2会議室



**丹波篠山会場**

12月14日 (火)  
13:30~14:30

講師 中村辰雄氏  
久保秀男氏

四季の森生涯学習センター  
第1会議室

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会

TEL:078-242-4620 FAX:078-242-4260 〒651-0062

Mail:koekake@hyoshinkyō.jp

神戸市中央区坂口通2-1-1





# 令和3年度みんなの声かけ運動 推進員地域会議実施報告

## テーマ：声のかけ方を考えよう



SPOT 1

### 姫路会場

兵身協の木村 佳史理事長(義足)と姫路市身体障害福祉協会の田中 智事務局長をアドバイザーにお招きし、姫路市の視覚障害者、聴覚障害者、肢体障害者の方とみんなの声かけ運動推進員とで意見交換会を行いました。

声をかける側、かけられる側それぞれからみた声かけ運動の良さ、そして難しさ、成功体験と失敗談を報告し合い、声かけ運動を地域で実践していくためには日ごろからの挨拶を通しての関係づくりが大切だと気づきました。

障害者自身も困ったら自分から声をかけて手伝ってもらおうということも声かけ運動の一環であり、ヘルプマークや耳マークなど、見てわかる目印の大切さも教えていただきました。



SPOT 2

### 加古川会場

兵身協の木村 佳史理事長(義足)とみんなの声かけ出前講座講師 久保 秀男氏(車いす)をアドバイザーにお招きし、加古川市の身体障害福祉協会会長、視覚障害者、肢体障害者の方とみんなの声かけ運動推進員とで意見交換会を行いました。



参加者の視覚障害者の方から阪神淡路大震災の際、見えない状態で子供二人を抱えて避難をした経験談などをお話いただき、災害時の声かけの大切さなどを話し合いました。



SPOT 3

### 丹波篠山会場

障害者相談員として長年活動されてこられた中山 辰雄氏とみんなの声かけ出前講座講師 久保 秀男氏(車いす)をアドバイザーにお招きし、丹波篠山市の肢体障害者、障害者スポーツ関係の方とみんなの声かけ運動推進員とで意見交換会を行いました。

アドバイザー中山氏から地域における身体障害者が抱える悩みや市町の対応の変化の歴史を聞き、地域全体として声をかけ合い助け合っていく街づくりの重要性を考えました。